

# 人吉高校定時図書室

人吉高等学校定時制

# だより 5

令和3年5月14日(金) No.2

担当 原田

May

今年も残念ながらコロナ禍の中のゴールデンウィークとなりました。我が家は例年この時期は美術館と映画鑑賞を恒例としていたのですが、今年も行けませんでした。そこで、巣ごもりしながら人定図書室の本2冊（今年の課題図書「水を縫う」「兄の名前はジェシカ」）を読みました。なかなか家での読書が出来ない日々でしたが、久しぶりに読書が出来たのは良かったです。みなさんの5日間のお休みはどうでしたか？ いずれにしても早く終息して欲しいものです。（早く映画館で映画が見たい！）

今年度購入する本は、できるだけみなさんのアンケートにあるものをと考えています。どんな本が図書室に入るか楽しみにしてください。

## 令和3年度 図書委員紹介

### 明るく気持ちのよい図書室

1年	大河内 拓斗 くん
2年	嶽本 堇 さん
3年	星原 桜耶 さん



皆さんが気持ち良く図書室を利用できるように働いてくれる図書委員さんです。1年間、どうぞよろしくお願ひします。

## 令和3年度課題図書の紹介



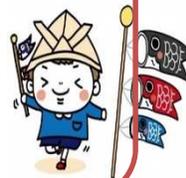
### 「科学者になりたい君へ」…佐藤勝彦

「どうすれば科学者になれるのか？」科学を見る目がガラッと変わる、サイエンスに興味がある人も、ない人も、全ての人に必読の書！



### 「水を縫う」…寺地はるな

「男なのに」詩集が好きな弟の清澄  
「女なのに」かわいいものが苦手な姉の 水青  
「愛情豊かな母親」になれなかった さつ子  
「まっとうな父親」になれなかった全と、その友人 黒田  
「いいお嫁さん」になるよう育てられた祖母 文枝  
世の中の<普通>を踏み越えていく、清々しい家族小説



### 「兄の名はジェシカ」…ジョン・ボイン

4歳年上のジェイソンはサムの自慢の兄。ただこのごろ少し様子が変わったみたい。生物的な性、社会的な性、そして本人が自覚する性の問題を家族4人の立場から分かりやすく、誠実に、コミカルに描く